

2023年9月12日
 株式会社 キューデン・インターナショナル
 九州電力株式会社

北欧スタートアップ投資ファンド(NordicNinja Fund II)に出資しました
 — オープンイノベーションを推進し、新たな事業・サービスを創出 —

九電グループである株式会社キューデン・インターナショナル(以下、キューデン・インターナショナル)は、北欧地域において、サステナビリティ×デジタル分野の有望なスタートアップ企業を投資対象とするベンチャーキャピタルファンドNordicNinja Fund IIに出資しました。

北欧地域では、SDGsや気候変動に対する国民意識が高く、持続可能な社会への変革に寄与するスタートアップ企業が数多く誕生しております。キューデン・インターナショナルは、本ファンドへの参画を通じて、電力・エネルギー領域及び同領域とのシナジーが見込める分野のスタートアップ企業との提携等を進め、新たな事業・サービスを創出することを目指します。

九電グループは、「九電グループ カーボンニュートラルビジョン2050」に掲げる低・脱炭素で持続可能な社会の実現に向けて、挑戦を続けます。

[本ファンドの概要]

ファンド名	NordicNinja Fund II SCSp (ノルディック ニンジャ 2号ファンド)
設立者	株式会社 JBIC IG Partners ^{※1} と AS BaltCap ^{※2} による共同設立
投資対象	デジタルインフラの構築やサステナブル社会に注目しているスタートアップ企業
主な投資対象地域	英国、アイルランド、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、フィンランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、アイスランド、エストニア、ラトビア、リトアニア
ファンド規模	200百万ユーロ(約300億円)

※1 株式会社国際協力銀行(JBIC)と株式会社経営共創基盤が共同設立した投資アドバイザリー会社。同社は、2019年に設立した1号ファンドの良好な実績を背景に、新たな2号ファンドを立ち上げ

※2 バルト地域最大のファンドマネージャー

以上



「快適で、そして環境にやさしい」
 そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
 それが、私たち九電グループの思いです。

ずっと先まで、明るくしたい。